

久留米大学を受診した患者さんへ

「Clinical outcome of arthroscopic debridement for septic arthritis」の研究について

この研究では、久留米大学医療センターでの手術記録、術後経過を使用します。

- 1) 期間：2003年1月から2010年12月まで
 - 2) 受診科：整形外科
 - 3) 対象疾患名：化膿性肩関節炎
 - 4) 使用する試料：特になし
-

あなたの手術記録、術後経過を今後の医学の進歩のために研究に使用させていただきたくお願い申し上げます。研究の内容の詳細は以下のとおりです。

研究内容をよくお読みになり、もし研究にご協力いただけない場合は、お手数ですが下記の連絡先までご連絡ください。

研究ご協力の撤回受付は研究成果の公表前までとなります。

ご了承くださいませよう、お願い申し上げます。

- 1) 研究組織：所属：久留米大学整形外科
研究代表者：助教 松原庸勝
研究分担者：講師 後藤昌史
教授 志波直人

2) 研究の意義と目的：化膿性肩関節炎の治療に対する鏡視下デブリドマンの有用性や限界を明らかにすることによって今後の臨床治療へ貢献することを目的とする。また鏡視下デブリドマン後の再発危険因子を明らかにすることを目的とする。

3) 研究の方法：久留米大学医療センターにてカルテ・画像データをもとにレトロスペクティブに治療成績を評価する。研究は過去にとられたデータの解析である。

4) 研究期間：2014年7月1日倫理委員会承認後～2016年6月30日

5) 上記の試料の使用を選定した理由：なし

6) プライバシー保護・人権保護・倫理的配慮について：連結可能なデータは研究室外付けハードディスク内に保管。ハードディスクは久留米大学整形外科医局で厳密に保管する。

7) 研究成果の発表の方法：論文掲載

8) その他：なし

9) 事務局、問い合わせ、連絡先：

代表者氏名 松原庸勝

住所 福岡県久留米市旭町 67

電話番号 0942-31-7568

研究番号 14052